

えんがわ

第14号

巡回展

「埼葛の縄文展」

平成11年2月2日（火）から5月9日（日）まで

埼葛地区の文化財関係課が協力し、巡回展示をおこないます。1月に菖蒲町の生涯学習文化センター展示室で展示をしたあと、次に宮代町郷土資料館で5月9日（日）まで展示を行ったあと、蓮田市の蓮田市役所市民ギャラリー、岩槻市郷土資料館、鷺宮町郷土資料館と順次展示をおこなう予定です。

展示内容としては、埼葛地区に点在する縄文時代の遺跡に焦点をあて、土器・石器・土製品・骨角器等の実物の展示を中心に住居跡や貝塚の写真によるパネル展示等により縄文人の生活も知ることができます。町内での出土品以外にも、春日部・久喜・庄和・幸手・蓮田・白岡など埼葛地区の市町村で出土した出土品が一堂にそろい展示されます。



「埼葛の縄文展」展示風景

収蔵資料の案内

今回収蔵資料の紹介をする「ガラス絵」は宮代町西条原地内で石造物の調査を行っていた時に、たまたま所有者が自宅の物置にあったのを教えていただいて、寄贈していただいたものです。

この「ガラス絵」の中には着色ガラス写真もあり大変貴重なものです。明治時代中期には現代のようにカラーフィルムやカラートリントはなく、鶏卵紙やガラス板に薬剤を塗り、感光させていました。そしてこのガラス写真に日本画の絵の具や水彩用の絵の具で着色していました。写真には名所風景、お寺や神社、風俗、人物などがありお土産用の写真として当時はよく売られていたようです。



本画の絵の具や水彩用の絵の具で着色していました。写真には名所風景、お寺や神社、風俗、人物などがありお土産用の写真として当時はよく売られていたようです。



◇ 今年5月12日～6月13日までの間、企画展『ガラス絵に見る明治時代』を開催いたします。この会期中に公開しますので、ぜひご覧になってください。

資料館で郷土の昔を学ぶ

今年の1月から2月にかけて、郷土資料館で町内各小学校の社会科「昔の暮らし」体験授業が行われました。1月14日（木）に百間小学校の2年生3クラス計98名が「宮代の正月行事」について見学に来館しました。「みやしろの年中行事」のビデオを見たあと、宮代の小正月で使われる「マユ玉団子」の模型等を使い、「マユ玉団子」と「養蚕」の関係や、宮代の正月行事について説明を行いました。また2月5日（金）の午前中に笠原小学校の3年生1クラス計36名が、資料館敷地内旧加藤家の見学と昔の生活体験として、旧加藤家土間において石臼ひきを行い、午後には東小学校の3年生2クラス計69名が、「古い家、古い道具」をテーマに、同じく旧加藤家の見学に来館しました。そして、2月24日（水）に須賀小学校の3年生3クラス計104名が、社会科の授業で資料館に来館しました。子供たちに、昔の家や道具に直接ふれてもらうことによって、「昔の暮らし」を体験することで、郷土の歴史や昔の人々について考えてもらうよい機会になったものと思います。



旧加藤家土間で石臼ひきをする小学生
（笠原小学校）

△これ何だべな？▽

「キノコ」

みなさんは資料館にキノコが生えるのを知っていますか？

キノコの種類はよく分からないけれど、たぶん食べられないキノコだと思います。写真のキノコは去年の10月ごろに生えたものです。資料館のキノコは夏や秋に旧斎藤家の庭に生えることが多いです。せっかく生えても一週間ぐらいでしぼんでしまいます。

また、梅雨の時期には旧加藤家のかやぶき屋根に小さな白いキノコがいっぱい生えます。じめじめしていると生えるようです。資料館のすぐ裏の「ふれ愛センター」の竹林にも、毎年のように大きな(10cm~15cmぐらい)白いシメジのようなキノコが生えます。土の中にキノコの菌があって、梅雨どきや秋の長雨などが続いたときなど湿度が高くなると、キノコが育つようです。



旧斎藤家前庭に生えたキノコ

わたしのひとこと！

昨年の11月に行われた古文書講座に参加した人たちの声を集めてみました。

◆お話しがていねいで分かりやすく親しみが持てました。このような講座をまたお願いします。

◇林先生の講義は面白く良く分かりました。江戸時代の農民の暮らしがどういうものか分かりました。

◆江戸時代の宮代の村の様子が垣間見られて楽しい時間をすごせました。「水争い」は特に興味深く思われました。古文書の文字はなかなか解読するのは難しいため、講師の先生の解説がとても分かりやすく助かりました。今後もこのような企画をお願いします。

◇古文書がとても楽しくなりました。ありがとうございました。

◆いままで古文書の解読については、字のくずし方等に興味がいつて古文書の書かれた村の状況、「なぜこの古文書が書かれたのか？」という当時の時代的背景などには考えがいかなかった。今回の講座は、そういうことも考えさせてくれるものだった。

◇とても分かりやすく説明してくださり、ずっと続いたらいいなと思ったら4回で終わってしまうのが残念です。また開催していただきたいと思います。どうもありがとうございました。

◆古文書についてはかねてから興味を持っていたが、この講座を受けてさらにもっと深く考えてみたいと思った。

◇古文書講座を受講して、お話を聞くのが精一杯でしたが、大変楽しかったので次の機会もぜひ受講したいと思います。ありがとうございました。

◆少しでも昔の生活などを勉強できて、昔の人たちの苦勞と努力することのすばらしさを感じました。



古文書講座の様子

(講師は町史編集委員 林 貴史先生)

資料館日誌抄

平成10年

8月 4日 かやぶき民家で昔話を聞く会(参加29名)

8月 8日 縄文 縄文土器づくり教室(土器づくり)
(参加32名)

8月13日 企画展「遺跡からのメッセージ～金原遺跡
最新出土品展Ⅱ」(10月25日まで)

9月 6日 「時を超えて～発掘現場現地見学会～」
(参加150名)

9月 6日 「金原遺跡探訪ツアー」(参加40名)

9月 6日 遺跡セミナー「金原遺跡とその時代～
全国の発掘調査事例から～」(参加42名)

9月 9日 宮代町立百間小学校写生会(参加111名)

9月12日 拓本講座(中級編)(参加17名)

9月13日 縄文 縄文土器づくり教室(土器焼き・
火おこし体験・まが玉づくり)(参加27名)

10月 4日 中秋の名月お月見会(参加28名)

10月29日 企画展「めぐる・舞う～宮代の獅子たち」
(12月6日まで)

11月 7日 古文書講座 第一回(参加33名)

11月14日 古文書講座 第二回

11月15日 東条原鷲宮神社の獅子舞特別上演会・
獅子舞体験(参加90名)

11月21日 古文書講座 第三回

11月28日 古文書講座 第四回

12月10日 企画展「資料館体験学習講座作品展」
(2月7日まで)

12月13日 縄文 ワラ細工教室(参加11名)

平成11年

1月13日 宝生院遺跡試掘調査(1月19日まで)

1月14日 宮代町立百間小学校二年生見学(参加98名)

1月21日 宮代寿大学見学(参加20名)

1月21日 藤曽根遺跡発掘調査(2月16日まで)

1月28日 中寺遺跡発掘調査(2月10日まで)

2月 2日 企画展「埼玉の縄文展」(5月9日まで)

2月 5日 宮代町立笠原小学校三年生見学(参加36名)

2月 5日 宮代町立東小学校三年生見学(参加69名)

2月14日 郷土講座「宮代の神社・仏閣」(5回講座)

2月14日 第1回 「建造物としての神社・仏閣」

2月21日 第2回 「神社・仏閣の民俗行事」

2月24日 宮代町立須賀小学校三年生見学(参加104名)

2月28日 第3回 「神社・仏閣の歴史と変遷」

3月 7日 第4回 「神社・仏閣の石造物」

3月14日 第5回 「町内見学会～百間の神社・仏閣」

◇入館料 無料

◇休館日 毎週月曜日(その日が祝日にあたる場合は
翌日火曜日も休館)

5月5日・11月3日は開館、それぞれ翌
日が休館

年末年始(12月26日から1月6日まで)

資料寄贈者名簿

平成10年10月から11年2月までに民具や古文書等の
歴史資料を寄贈していただいた方は、下記の通りで
す。厚く御礼申し上げます。

ご寄贈いただきました資料は今後、企画展等でご紹
介させていただきます。

(50音順・敬称略)

伊草昭一 石臼 深井義治 車だんす
矢部 豊 ガラス絵

今後も、昔を語る様々な資料を収集してまいります。
ご協力の程、よろしくお願いいたします。

コラム-クルミの木-

◆まだまだ寒い日が続いていますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。資料館の木々もすっかり
葉を落とし、とても寒そうにしています。この時
期、空気が乾燥し風邪のひきやすい状態になって
います。さて、昔の人は風邪をひいたときにどの
ようにして直したのでしょうか？昔は今のよう
に薬は簡単に手にはいるものではありませんでした。
そのため多くの人々は民間療法で風邪を直してい
ました。それではここで民間療法のいくつかをご
紹介いたしましょう。たとえば、キンカンの実な
どを砂糖水で煮つめたものを食べたり、くず湯・
しょうが湯・たまご酒・しょうが酒など体を暖め
る方法、てぬぐいに餅焼き網でこげめをつけた長
ネギをくるんでのどに巻くものや、長ねぎやにん
にくを細かくきざんで、みそと混ぜたものを食べ
たり、みかんをストーブの上でこげめをつけて食
べる方法など。どれもはっきりとしたききめがあ
るのかわかりませんが、くずやしょうがは漢方薬
にもなっているので、あるていどはききめがある
のかも知れません。でも、今も昔も暖かくして早
めに休むのが風邪を直すのに一番よい方法ではな
いのでしょうか。◆今年も郷土資料館では企画展
を始め、特別展、体験学習や講座、旧加藤家でお
話し会やお月見会、ワラ細工教室、旧進修館で夏
休み体験学習教室、土器作り教室などを行います
ので、参加したい方は毎月配られる広報みやしろ
の生涯学習情報ingの文化・教養のコーナーを
ご覧ください。なお、展示以外のものには定員が
ありますので、資料館あてお早めにお電話(☎34
-8882)ください。

宮代町郷土資料館だより 第14号

発行年月日 平成11年3月1日

編集発行 宮代町郷土資料館

郵便番号 ☎345-0817

住所 埼玉県南埼玉郡宮代町字西原289番地

電話番号 ☎0480-34-8882